



おいでや おいで 水上温泉

第16回水上温泉おいで祭り

9/6～7

第16回水上温泉おいで祭りが湯原温泉街で行われ、2日間で約3,000人が来場しました。おいで祭りに合わせ集結した若い世代と、これまでおいで祭りを作り上げてきたベテラン勢が一体となり、温泉街は大賑わいの2日間となりました。

また、今回の御輿パレードでは、約150人が担ぎ手として参加し、湯原温泉街に「どっこい！どっこい！」の掛け声が響きました。



▲おいで踊りパレードのフィナーレ



▲おいで踊りパレード、お囃子隊、神輿パレード



▲賑わう温泉街



山々に響く花火の音とアットホームな夏祭り

藤原湖マラソン大会前夜祭 花火大会

8/16

藤原湖湖畔公園にて、藤原湖マラソン大会前夜祭が開催され、来場者はやぐらを囲んでの盆踊りやこども神輿、お祭りグルメのほか、目の前に広がる大迫力の打ち上げ花火を楽しみました。

花火終了後には「みなComing体操」が流れ、会場は盛大な盛り上がりを見せました。こどもも大人も踊りに参加し、次第に人数は増え、終始アットホームな雰囲気の前夜祭となりました。



▲やぐらを囲んで盆踊り



▲目の前に広がる大迫力の打ち上げ花火



▲こどもも大人もみんなで「みなComing体操」



地元アウトドア会社が贈る地域に根ざした夏祭り

フォレスト&ウォーターYubiso夏祭り 8/23

地元アウトドア会社フォレスト&ウォーター(湯桧曾)が提供する夏祭りが開催され、地域住民や観光客を含め多くの来場者で賑わいました。

初開催となるこのイベントでは、上州月夜野矢瀬太鼓の演奏と体験をはじめ、夏を彩るキャンプファイヤーや流しそうめんなど、こどもから大人まで楽しめる夏の風物詩が盛り沢山のイベントとなりました。



▲薪に着火、DJパーティー、焼き鳥、流しそうめん



▲上州月夜野矢瀬太鼓による和太鼓体験



▲出店を楽しむこどもたち



夏の終わりに伝統の花火大会

みなかみ猿ヶ京温泉第51回赤谷湖上花火大会 8/30

まんてん星の湯を会場として、みなかみ猿ヶ京温泉第51回赤谷湖上花火大会が行われました。赤谷湖上に打ち上がる花火を湖周辺や、まんてん星の湯から多くの方々が楽しみました。今回の花火大会では、湖上に「ナイアガラ」の仕掛けが設置されたほか、沢山の色鮮やかな大輪の花火が打ち上がりました。

会場では、でんでこ座三国太鼓の和太鼓演奏やフラダンスショーなど、多彩なステージイベントが行われました。



▲湖上に打ち上げられた花火



▲でんでこ座三国太鼓



▲ステージイベントを楽しむ来場者



関東・全国の検舞台で活躍!

みなかみ中卓球部、関東大会・全国大会で奮闘!

8/8 ~ 8/24

過日開催された関東中学校体育大会、全国中学校体育大会にみなかみ中学校の卓球部が出場し、優秀な成績を収めました。

●関東中学校卓球大会（8月8日～10日）

会場：埼玉県所沢市 所沢市民体育館

・女子団体 第3位 ※全国大会出場決定

深津 織羽（3年） 原澤 芽生（3年）

小松 月彩（3年） 澤口かやの（3年）

原澤 杏佳（3年） 鈴木 望心（2年）

金子まどか（1年） 高橋 愛加（1年）

原澤 紗寧（1年）

・女子個人

3回戦敗退 原澤 杏佳（3年）

3回戦敗退 澤口かやの（3年）

3回戦敗退 深津 織羽（3年）

●全国中学校卓球大会（8月21日～24日）

会場：福岡県北九州市 北九州市立総合体育館

・女子団体 予選3校リーグ 2勝0敗1位通過

決勝トーナメント 1回戦敗退（優秀13校）

※関東中学校卓球大会女子団体と同メンバー



▲関東中学校卓球大会 女子団体 第3位



▲全国大会で健闘



紙芝居でつなぐ笑顔とふれあい

ぐんま地域づくりAWARDで大賞 8/19

群馬県内の活力ある地域づくりに取り組む団体などを表彰する「ぐんま地域づくりAWARD」の表彰式が群馬県庁で行われ、町内在住の会員も在籍する「とねぬまた紙芝居研究会どんぐり」が大賞を受賞しました。

同会は、利根沼田地域の保育施設や福祉施設で紙芝居を実演している団体で、町内での活動も多く、紙芝居を通して笑顔と感動を届けています。



▲「とねぬまた紙芝居研究会どんぐり」の皆さん



県内店舗で町内産木材の活用に向けた取り組み

スターバックス有志社員が林業研修 8/29

今年度4月に締結した町とスターバックスコヒージャパンの連携協定を契機に、同社の有志社員が入須川地内で林業研修を受講しました。

町内の自伐型林業団体の協力を得て行われた今回の研修では、チェーンソーの基礎知識を学ぶ座学に加え、実際に伐木を行う実技の両方が行われ、参加者は真剣な表情でチェーンソーの取り扱いを学びました。



▲慎重に木材に刃をいれる参加者



自然の中で学びと笑顔あふれる一日

群馬県B&Gカヌー教室を開催 8/20

群馬県B&G連絡協議会によるカヌー教室が赤谷湖にて開催されました。この教室は海洋センターがある県内の自治体（板倉町・明和町・玉村町・みなかみ町）の小学生を対象に毎年実施している事業で今年は17名の参加者が集まりました。

水辺の安全教室を行い、「安全に楽しむこと」の大切さを体験できました。お昼には他町村の友達とバーベキューで交流を深めました。



▲パドル操作も上手になりました



水辺の安全を学ぶ夏の思い出

プールdeカヌー&SUP体験会 7月・8月

新治B&G海洋センタープールにて、プールdeカヌー&SUP体験会が開催され、全8教室に66名が参加しました。

ライフジャケットの着用を学ぶ「水辺の安全教室」をはじめ、カヌーやSUP、複数人で乗ることができる「メガSUP」など、多彩な体験を楽しみました。こどもから大人まで、安心した環境で水上アクティビティにふれる機会となりました。



▲メガSUPで記念撮影



魅力あるコミュニティ助成事業実績報告

上石倉区に倉庫等を整備 8/15

群馬県市町村振興協会では、宝くじの収益による社会貢献広報事業として魅力あるコミュニティ助成事業を行っています。地域コミュニティ活動に必要な設備等の整備に対し助成する事業で、地域コミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展・住民福祉の向上を目指すものです。今回は上石倉多目的集会所にLED照明器具14台、投光器、発電機1基、物置1台を整備しました。



▲投光器（上石倉区）、倉庫（上石倉区）



知的障害への理解を深める

知的障害者福祉月間に記念行事 9/9

知的障害者福祉月間にあわせて障害者のメッセージを自治体に届ける「知的障害者福祉月間記念行事」が開催されました。今年で52回目となった本行事は、知的障害者についての理解を深めるとともに、教育の推進と福祉の向上と充実を目的として、県内各地で同日開催されており、本町ではみなかみ町手をつなぐ親の会の代表者が、町長にメッセージの伝達と記念品の贈呈を行いました。



▲町長へメッセージの伝達をする中塚さん



地域おこし協力隊の活動

株式会社plover 坂東 ゆり さん

はじめまして！今年の4月から株式会社ploverに所属し、地域おこし協力隊として活動している、坂東ゆりと申します。3月までは地元富山の旅館で働いており、転職を機にみなかみへ移住してきました。みなかみは訪れたことのない土地でしたが、山の近くで暮らすことへ憧れがあったため、期待感をもって移住を決断することができました。

ploverでは、宿泊施設やカフェの運営に携わっています。前職と近い分野ではありますが、田植えや梅仕事など自然に密着した業務も多く、新鮮な体験をさせていただいています。関わる方々に、アウトドアアクティビティが好きだったり山菜に詳しくたりする方が多く、私自身も自然への関心がさらに高まっているのを感じています。

現時点では、拠点を動かすために必要な業務を覚えている段階ですが、今後は自分の思いを反映させた場づくりに挑戦してみたいと考えています。みなかみに対し自分がどんな関わり方ができるのか、まだ探している段階なので、環境を楽しみながら見つけていきたいと思います！



▲土合駅舎内の「喫茶モグラ」の様子



▲「さなざわ出テラス」の棚田での田植え

まちづくり協議会だより 第76号

問 まちづくり協議会事務局（企画課）

☎ 0278 (25) 5030

スタートから7年、谷川生まれのホタルが飛翔

「虹の谷ビオトープ事業」は、環境の変化により絶滅してしまったホタルを再生しようと、谷川温泉観光協会が主体となり、区民有志と共にまちづくり協議会の援助を得て、7年前にスタートしました。谷川の澄んだ冷たい水質が最大の障害となり、思うようにホタルが生育できず、試行錯誤していましたが、ついに昨年、谷川生まれのヘイケボタル約30匹の飛翔が確認できました。そして今年はゲンジボタル数十匹の飛翔が確認でき、乱舞の様相を初めて見る事ができました。

6月下旬には「ホタル鑑賞の夕べ」を開催し、宿泊客や近隣の方々がたくさん訪れてくださいました。ホタルを通じて区内外の方々と交流ができ、事業当初の目的の一つが達成できたと感じています。

水上支部 谷川地区 北爪 薫



▲谷川生まれのヘイケボタル



▲ゲンジボタルの飛翔